平成 30 年 10 月 15 日

各　位

会 社 名　　アクサスホールディングス株式会社
代表者名　　代 表 取 締 役 社 長　久岡　卓司
（ＪＡＳＤＡＱ・コード３５３６）
問合せ先　　取締役経営管理部長　新藤　達也
（TEL.　０７８－３３５－８８４４）

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 10 月 15 日開催の取締役会において、下記のとおり、平成 30 年８月 31 日を基準日とする剰余金の配当について決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

１．配当の内容

	決定額	直近の配当予想 （平成 29 年 10 月 16 日）	前期実績 （平成 29 年８月期）
基　　準　　日	平成 30 年８月 31 日	同左	平成 29 年８月 31 日
１株当たり配当金	１円 00 銭 （普通配当１円 00 銭 ）	同左	２円 00 銭 （普通配当１円 00 銭 ） （特別配当１円 00 銭 ）
配当金の総額	30 百万円	―	64 百万円
効力発生日	平成 30 年 11 月 30 日	―	平成 29 年 11 月 30 日
配当原資	利益剰余金	―	利益剰余金

（注）当社は、会社法第 459 条第１項各号に定める事項について、法令に別段の定めがある場合を除き、取締役会の決議によって剰余金の配当等を行う旨の定款の定めをしております。

２．配当の理由

当社グループは、株主の皆様に対する利益還元策を重要課題の一つとして認識しており、１株当たりの年間配当金額を１円とした安定配当を基本とし、各期における業績等を勘案したうえで配当金額の上乗せを検討しております。

平成 30 年８月期（以下「当期」という）の親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、固定資産の譲渡益及び当社の連結子会社であるアクサス株式会社の繰延税金資産の回収可能性の見積り変更にともなう法人税等調整額（益）の計上により、平成 29 年８月期（以下「前期」という）を大幅に上回りました。一方で、営業利益及び経常利益につきましては、小売セグメントにおける需要喚起のための販売施策や閉鎖並びに統合による合理化を図ったこと等、将来収益力の強化に要する諸経費が先行したこともあり、前期実績を押し上げるに至りませんでした。

上記の業績動向を総合的に検討した結果、今後の持続的成長を図るための事業投資の必要性や、財務体質の強化を図る必要性を勘案し、当期につきましては、内部留保を高める方針といたしました。

当該方針に基づき、当期の期末配当につきましては、１株当たり１円 00 銭（普通配当１円 00 銭）といたしました。

３．剰余金の処分及び配当の日程

（１）取締役会決議日　　平成 30 年 10 月 15 日
（２）効力発生日　　平成 30 年 11 月 30 日（予定）

以　上